科目名	日本語教育の実践 I (教材分析)
授業の目標・ねらい	教室でもっとも大切なのは、学生や教員といった人間であることは論を俟ちません。教材はその仲立ちになる心強い存在です。日本語教育では、その歴史の中で様々な教材が開発されてきました。多様化する学習者に合わせ、それらを適切に選択し、活用できるように、教材分析の力を養っていただくことが本授業のねらいです。自作教材を作成することも念頭におき、教材を分析していきます。
授業内容・授業方法	<ol style="list-style-type: none"> 1. 教材とは何かを概観する 2. 主教材の分析(文法構造、課題、課題シラバスなど、実際の教科書をシラバス別に分析する) 3. 教科書の役割と限界 4. まとめ講師から一方的に知識を伝達するのではなく、ワークを通して考えていただいたり、グループで学び合ったりする場を創りたいと考えています。積極的な参加をお待ちしております。
予習・復習	授業時にお伝えします。
使用テキスト	プリントを配布いたします。
参考書等	授業時にご紹介します。
講師	北村優子
所属	
研究分野	
講師紹介	第 2 言語習得、協働学習に興味を持っています。また、効果的な協働学習に欠かせない学習者の「心理」にも関心を持って研究しています。